

双葉の園 園だより

第372号 令和 3年 9月 2日 発行

○双葉の園 90周年

9月10日は双葉の園創立90周年に当たります。

90周年の歩みの中では、創立者の本田トヨの時代が象徴的です。

本田トヨは、自分が世の中の役に立つには何をすればよいのかを考え、動き続けた人でした。若い女性のための学校を作り、母子家庭のために力を尽くし、保育園制度を作るように国に働きかけた創立者本田トヨの意思と業績。そのことは常に頭の片隅にあるものですから、図書館に行っても、双葉の園に関わりのあった人の出てくる本を見つけてしまいます。本田トヨの頼ったキリスト教婦人矯風会会頭の矢島梶子の伝記（三浦綾子著）もありました。矢島梶子の93歳のお誕生日記念として、矢島寮の中に「子どもの園」が作られ、それが後に私たちの双葉の園になっていきます。

数年前に吉田茂の評伝を見ていたところ、新憲法公布の際に担当大臣だった金森徳次郎の話が出てきました。金森は、前理事長本田早苗夫妻の仲人です。

金森は、戦前に天皇機関説の論争に巻き込まれて法制局長官を辞任しますが、戦後は、第一次吉田内閣の憲法担当大臣でした。天皇を象徴天皇としてその地位を保つという説明をして国粹派も納得させて、軍備の放棄を明言したことについて、吉田茂は「金森にしてやられた・・・。」と言っています。外交官だった吉田は、日本が外国と交渉する場合には、軍備がないと困ると思っていたようです。

先日は、新憲法の作成に携わったベアテ・シロタの「1945年のクリスマス」という本を読みました。この人は、当時はアメリカにもなかった男女同権を憲法に書き込み大きな理想を示してくれました。双葉の園家庭学校の講師だった市川房江が、戦後は政治家として活躍します。戦後数年がたち、ベアテ・シロタは、その市川房江を尊敬し、日本の女性の代表としてアメリカ各地で講演の通訳をし、アイゼンハワー大統領に面会した際にも同席しています。

ベアテの父親レオ・シロタはリストの再来と言われ当時世界的に有名なピアニストでしたが、山田耕作に請われて東京芸大に半年の契約で日本に来ます。若い人々に教えることに遣り甲斐を感じたのでしょう、そのまま16年間日本に住み続けます。ベアテさんはアメリカ留学中に開戦となり日本の両親と音信不通になりました。戦争が終わるとすぐに進駐軍の通訳に応募して日本に両親を探しに来ます。戦前の日本の女性の生活を目の当たりにして育ったベアテさんは、GHQの民政局に所属し、新憲法の草案を作り、日本の女性のために奮闘します。

レオ・シロタを日本に招いた山田耕作の姉ガントレット恒子は、双葉の園家庭学校の顧問に名を連ねています。図書館には、市川房江の前任の加藤シズ卫の伝記もありました。NHKの大河ドラマ（2013年）、「八重の桜」の話にも双葉に関わりのある人を多く発見しました。主人公が新島襄と結婚し同志社大学を創設する頃に、熊本バンドと呼ばれた人たちが出てきますが、その中には本田トヨが尊敬し師事した徳富蘇峰がいます。

このように色々な人々との関わりから双葉の園は誕生し、今では保育園、一時保育、子育てひろばになってきたわけです。

私たちは、この創立の頃の精神を大事に考えています。

- 双葉の園の歩みと、今まで双葉の園の保育を進めてくれた退職した職員やお休み中の職員から、双葉への思いや思い出などが届いていますので展示します。
- この日には、ロバの音楽座に来てもらう予定でしたが、今の時期に開催することは難しいので、1月18日に演奏会を延期してもらうことになりました。
- 90周年のお祝いに、何か園児の皆さんに、お贈りしたいと職員と考えました。卒園児の経営する和菓子屋さん「さか昭」（店主は40数年前の卒園でお子さん二人も卒園生です。この度は、「双葉じるし」のお饅頭を作ってくださいることになっています。）にお祝いのお饅頭をお願いして、9月10日にお配りする予定です。
- 90周年の横断幕
双葉の園保育園では、2、3、4、5歳児のそれぞれに165cmの正方形に切ったキャンバスに好きな絵を描いてもらいました。絵の具で好きなように描き色を塗ってもらいましたから、その後の遊びの時にも2歳は筆で描きたいという事で大きな紙を壁に貼って描いたりしたようです。楽しかったのでしょうか！
これを横に並べて横断幕にします。
だれがどこを描いたのかは本人たちもうわからないと思いますが・・・聞いてみてください。
双葉の園ひがしやま保育園では5歳児が大きなパッチワークをして園内に飾る計画を立て、野のゆり保育園は、90周年の垂れ幕を職員が作る予定です。

○防災の日

関東大震災の大惨事を忘れないように毎年9月1日前後に防災訓練を行っています。

よく言われるように災害は忘れたところにやってくるものですから。常に備えなければなりません。今年は昨年よりも、新型コロナウイルス感染症の危険は私たちに近づいてきました。8月中に新型コロナウイルス感染症で休園を余儀なくされた園は、目黒区内に3園あります。30園以上の園から新型コロナウイルスの感染者の報告があります。普通よりも気を付けていらっしゃる方々の感染もありますので・・・保育園を開いていることが怖いと日夜感じています。

そのような時でも地震には備えなければならないので、毎月一度は避難訓練をしています。

◎ 9月の避難訓練は特別に、保護者の方たちにも参加していただき、引き取り訓練をする予定でしたが、今年は実施の方法を変更しました。

大災害の時には、なるべく早くお迎えに来ていただく事になると思いますので、園としてはまずは子どもたちの安全を確保したうえで、情報をお伝えします。その情報をお伝えするツールとして双葉の園では、安心伝言板と、災害時伝言ダイヤル171を使用します。

・安心伝言板も災害用伝言ダイヤル171も災害時には優先的に使えるシステムです。

まず伝言板で確認をして171のお知らせをお聞きください。

○秋のお楽しみ会

今年から運動会の代わりに行う行事ですが、どのように行っていくのかという事では、おおよその道筋は見えています。おおよそは見えてきているけれども、子どもの声を聴き、相談しながら作り上げていくので、子どもたちの気持ちが大切です・・・まだ、水遊びに未練があるようですから・・・まとまるのには時間がもう少し必要です。

双葉の園保育園 西 大記

今月のうた

ひよこ	とんぼのめがね おおきなくりのきのしたで	こじか りす とんぼのめがね うさぎ
もも	とんぼ さんぽ	きりん とんぼのめがね どんぐりころころ
いちご	どんぐりころころ とんぼのめがね	はな アルプスいちまんじゃく
みかん	虫のこえ うさぎ 月	ひかり 小さな世界

9月の予定 変更のお知らせ

中止
2(木) 引き取り訓練

当日、保護者のみなさまにて
災害伝言ダイヤル #171 の
使い方の確認をお願いいたします。

延期
10(金) 90周年記念公演
※ 2022年1月18日に延期